

令和7年度事業計画(案)

1 事業実施の方針

予てより事業実施の方針として堅持してきた以下の3つの方針を令和7年度も継続する。

I. NPO 法人設立当初より継続してきた ICT を活用した日本における永続的な小児がん
長期フォローアップの仕組みの確立に向けた事業

II. アジア小児血液・がん治療研究グループ(通称:APHOG)の活動及びその事務局機能
の担務。

また、I.の活動により得た知見をアジアにおける小児がん長期フォローアップに生か
し、それを支援する活動も含める。

III. WHO(世界保健機関)及び SIOP/SIOP-Asia と緊密に連携し、「WHO The Global
Initiative for Childhood Cancer(通称:GICC)」(2030年までに世界の小児がんの治
癒率を60%以上に上げる。2018年発表)を推進するため、国内外における啓発・広報
活動を行う。

この主要3方針に加えて、2つの日本国内事業への展開、並びに、MOCCの活動、並びに
MOCC自身の一層の知名度向上を図る広報活動と財政基盤の堅牢化のための資金調達の多
様化に努める。

2 具体的実施事業について

2.1 日本国内事業

① WHO GICC の日本国内およびアジアでの啓発・広報活動

➤ 2025 年 2 月 16 日(日)

ICCD 国際小児がんデー・イベント

主催:MOCC,APHOG

共催:SIOP/SIOP Asia, Amazon Japan GK

会場：佐賀エスプラッツ 3 階

➤ 2025 年 9 月 日()

国内およびアジアにおける WHO GICC 啓発イベント(Global Gold September Campaign)

主催: APHOG,SIOP Asia, MOCC

後援：厚生労働省、国立がん研究センター、その他

会場：国立がん研究センター

同時通訳:日・英

【プログラム案】

- 小児がん経験者及び家族や一般人を対象とした講演、ビデオによる啓発活動等
- 日本における永続的な小児がん経験者の長期ケアおよびサバイバーシップに関する仕組み作りを引き続き実施し、そして確立するための支援活動

- ② APHOG と連携し、海外人材育成支援事業に向けた取り組み ・アジアを中心に小児が
んに関わる人材育成の支援事業を日本国内ないしはアジア先進国にて着手するべく検
討を実施。

例：学会参加、短期研修など

- ③ 広報活動

令和 6 年度改良したホームページ、新設した Instagram の積極活用

- ④ 認定 NPO 法人取得に向けた活動、会員制の整備

令和 6 年度、新規契約した行政書士のアドバイスの下、認定 NPO 法人化の要件である PST
(Public Support Test) 絶対値基準「実績判定期間中のすべての事業年度で、3,000 円以上
の寄附者の数が 100 人以上」を 2025 年度以降で達成。

また、毎月定額寄附をしてくれる方を対象とした会員制並びに会員だけの特典の創設を併せ
て検討。

⑤ （新規事業）無・低関心層に向けてのアジア小児がん・長期ケアおよびサバイバーシップの啓発活動

【主旨】

草の根的な啓発活動の試行。敢えてアジア小児がんとしたのは、他の小児がん団体との活動の差別化のため。いずれのイベントも MOCC が主催し、MOCC 知名度向上とクラウド・ファンディング等資金調達多様化を図る。

【概要】

頻度：年間 1-3 回

財源：クラウド・ファンディング、協賛費

イベント案：

- ・音楽関連イベント 等
- ・スポーツ、文化団体とのコラボイベント等

2.2 海外事業

アジア小児血液・がん治療研究グループ(APHOG)の事務局機能を担いその活動に対する支援と資金集めを行うと共に、WHO GICC の啓発・広報を進めるための活動を行う。

2.3 資金調達

① 寄附金

➤ 法人

- ・従来の寄附先とのリレーション維持・強化
- ・HP にバナーを貼り付ける等広告宣伝費

➤ 個人

認定 NPO 法人化のための 3,000 円を一口、100 名を目標に活動。

② イベント協賛費

③ クラウドファンディング

④ ふるさと納税を活用する方法（既存、継続）

⑤ その他

2.4 組織体制

◆ 事務局

令和 6 年度事務局長早川泰雄氏が一身上の都合で退任、後任として、令和 7 年 1 月 1 日より妙圓蘭学氏が新規に就任する予定である。

令和 6 年度のメンバーとして、佐賀事務局の稗田氏、業務委託契約の竹村、越山両氏とともに堅実な組織運営を目指す。

2.5 活動

毎週木曜日午前中に事務局定例打ち合わせを実施する。

2.6 予算

添付資料参照

以上